

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月12日

上場会社名 株式会社じげん 上場取引所 東  
 コード番号 3679 URL http://zigexn.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)平尾 文  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 経営管理部 部長 (氏名)松浦 晃久 (TEL)03(6380)2651  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・証券アナリスト向け)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	1,989	46.1	814	25.6	821	30.8	468	30.5
26年3月期第3四半期	1,361	-	648	-	628	-	358	-

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 473百万円(31.2%) 26年3月期第3四半期 360百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	9.06	8.70
26年3月期第3四半期	7.12	6.84

(注) 1. 当社は、平成25年9月4日付で普通株式1株につき35,000株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	7,913	2,529	32.0
26年3月期	2,534	2,053	81.0

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 2,529百万円 26年3月期 2,053百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
27年3月期	-	0.00	-	-	-
27年3月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,718	41.0	1,199	32.2	1,199	33.9	631	17.7	12.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無  
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	51,691,200株	26年3月期	51,691,200株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	一株	26年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	51,691,200株	26年3月期3Q	50,343,466株

(注) 当社は平成25年9月4日付で普通株式1株につき35,000株の株式分割を行いました<sup>が</sup>、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビューは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表当時において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の不確定要素により、実際の実績と異なる場合がありますのでご了承ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、国際情勢の緊迫化やグローバル経済の減速懸念等による影響を受けたものの、政府の経済・金融政策を背景に、為替や株価水準はおおむね安定して推移いたしました。また、個人消費動向については消費税増税の影響は見られたものの、雇用の増加や生産高の拡大など企業活動は引き続き活発に推移し、景況感全般としては緩やかな回復が継続いたしました。

当社グループが属するインターネット分野におきましては、スマートフォン契約者数の増加やタブレット端末の普及により、インターネット利用シーンの多様化並びに利用頻度の増加が見られ、市場規模もそれに伴い拡大しております。

このような事業環境のもと、当社グループは、引き続き、既存事業の展開領域及び展開地域の拡張と新規事業の創出並びにビジネスモデルの多様化に努めて参ることで、過去最高売上、利益共に更新するに至りました。

既存事業においては、主力事業領域における複数の大手顧客との提携や新規顧客の開拓によりデータベースの拡充に努めて参りました。技術面ではウェブサイトの改修を継続するとともに、新たな広告手法・戦略の試験的に導入し、既存事業のネイティブアプリのリリース等変化する市場動向に適合すべくサービスの最適化を図っております。また、提供するコンテンツとユーザーニーズのマッチング精度の改善、ユーザー行動の分析によるサイト機能の改善等、ユーザービリティの向上に取り組んで参りました。

新規事業領域における進捗として、ベトナムの戦略子会社ZIGExN VeNtura Co.,Ltd.を主軸として、グローバルを対象とするサービスにて展開国家数を増やすなど、フィジビリティスタディをさらに拡大させて参りました。じげんスタンプにおいては提携企業を増加させて参りながら、O2O領域の更なる拡大を見込んで進めて参ります。

またM&Aにて連結化致しました株式会社ブレイン・ラボ、株式会社リジョブのPMIも順調に進んでおり、今後じげんグループとして一層のシナジーを生み出せるように両社共に進めて参ります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,989,992千円（前年同期比46.1%増）、売上総利益は1,862,524千円（前年同期比47.0%増）、営業利益は814,204千円（前年同期比25.6%増）、経常利益は821,302千円（前年同期比30.8%増）、四半期純利益は468,200千円（前年同期比30.5%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は7,913,887千円（前連結会計年度末比5,379,602千円増）となりました。

なお、流動資産は4,788,526千円（前連結会計年度末比2,443,930千円増）となりました。これは主に、現金及び預金が2,324,257千円増加、売掛金が165,330千円増加、繰延税金資産が4,141千円増加したこと等によるものであります。

また、固定資産は3,125,360千円（前連結会計年度末比2,935,672千円増）となりました。これは主に、のれんが2,789,785千円増加、敷金が16,897千円増加したこと等によるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債総額は5,384,326千円（前連結会計年度末比4,903,768千円増）となりました。これは主に、短期借入金が2,585,000千円増加、長期借入金が2,109,502千円増加したこと等によるものであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、2,529,561千円（前連結会計年度末比475,833千円増）となりました。これは主に利益剰余金が470,720千円増加したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、平成26年5月14日に公表しました内容に変更はございません。なお、業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成26年7月17日に株式会社ブレイン・ラボの発行済株式の100%を取得し、連結子会社化を実施しております。  
平成26年9月26日に株式会社リジョブの発行済株式の100%を取得し、連結子会社化を実施しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,903,832	4,228,090
売掛金	332,006	497,336
その他	108,982	70,253
貸倒引当金	△224	△7,154
流動資産合計	2,344,596	4,788,526
固定資産		
有形固定資産	83,622	93,925
無形固定資産		
のれん	-	2,789,785
その他	23,993	128,493
無形固定資産合計	23,993	2,918,278
投資その他の資産	82,072	113,156
固定資産合計	189,688	3,125,360
資産合計	2,534,285	7,913,887
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	-	2,585,000
未払法人税等	274,224	158,978
賞与引当金	-	18,216
その他	188,628	931,463
流動負債合計	462,852	3,693,659
固定負債		
長期借入金	-	1,669,510
資産除去債務	17,704	20,339
その他	0	818
固定負債合計	17,704	1,690,667
負債合計	480,557	5,384,326
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	531,366	531,366
資本剰余金	531,366	531,366
利益剰余金	989,719	1,460,439
株主資本合計	2,052,451	2,523,172
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,276	6,388
その他の包括利益累計額合計	1,276	6,388
純資産合計	2,053,727	2,529,561
負債純資産合計	2,534,285	7,913,887

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	1,361,810	1,989,992
売上原価	94,589	127,467
売上総利益	1,267,220	1,862,524
販売費及び一般管理費	619,161	1,048,319
営業利益	648,059	814,204
営業外収益		
受取利息	222	177
為替差益	33	-
業務受託料	1,078	-
保険解約返戻金	-	16,465
その他	200	1,479
営業外収益合計	1,536	18,121
営業外費用		
支払利息	-	4,980
為替差損	-	5,130
株式交付費	10,022	-
上場関連費用	11,440	-
その他	-	912
営業外費用合計	21,463	11,023
経常利益	628,132	821,302
税金等調整前四半期純利益	628,132	821,302
法人税、住民税及び事業税	256,447	347,832
法人税等調整額	13,002	5,270
法人税等合計	269,449	353,102
少数株主損益調整前四半期純利益	358,682	468,200
四半期純利益	358,682	468,200

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	358,682	468,200
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,902	5,112
その他の包括利益合計	1,902	5,112
四半期包括利益	360,584	473,312
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	360,584	473,312
少数株主に係る四半期包括利益	-	-



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

当社グループは、ライフメディアプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ライフメディア プラットフォーム 事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	1,989,992	1,989,992	—	1,989,992	—	1,989,992
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	89,700	89,700	△89,700	—
計	1,989,992	1,989,992	89,700	1,989,992	△89,700	1,989,992
セグメント利益	756,435	756,435	57,769	814,204	—	814,204

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、証券事業等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

## 2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当社は、株式の取得により株式会社ブレイン・ラボ及び株式会社リジョブを新たに連結子会社としました。その結果、ライフメディアプラットフォーム事業における資産の金額が、3,571,426千円増加しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「ライフメディアプラットフォーム事業」セグメントにおいて、株式会社ブレイン・ラボ及び株式会社リジョブの全株式を取得したことにより、のれんの金額に重要な変動が生じております。なお、当該事象により発生したのれんの増加額は当第3四半期連結累計期間において2,829,907千円であります。

## (重要な後発事象)

## 株式会社にじげんによる株式の取得

当社の連結子会社である株式会社にじげんは、平成27年2月9日開催の取締役会決議において、エアロノーツ株式会社の全株式を取得し、子会社化することについて決議し、同日付で取得いたしました。

## 1. 企業結合の概要

## (1) 被取得企業の名称、事業の内容及び規模

被取得企業の名称	エアロノーツ株式会社
事業の内容	モバイルメディア事業、メディア&ソリューション事業等

## (2) 企業結合を行った主な理由

エアロノーツ株式会社買収により、当社の連結子会社である株式会社にじげんで展開中の電話占い事業とのシナジーが大きく見込めることが主な理由となります。具体的には当社グループとして培ってきたweb集客力を生かすことで、エアロノーツ株式会社の持つ顧客基盤へのアプローチを実施し、事業拡大を行ってまいります。また、株式会社にじげんとして、エンターテインメント領域への積極展開をすることで、にじげん社の収益最大化及び、グループポートフォリオの拡大を目指してまいります。

## (3) 企業結合日

平成27年2月9日

## (4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

## (5) 結合後企業の名称

結合後の企業名称の変更はありません。

## (6) 取得した議決権比率

100%

## (7) 取得企業を決定するに至った根拠

当社の連結子会社である株式会社にじげんによる、現金を対価とした株式取得であることによります。

## 2. 被取得企業の取得原価及びその内訳

取得の対価	企業結合日に交付した現金	250,000千円
取得に直接要した費用	アドバイザー費用等(概算)	950千円
取得原価		250,950千円

## 3. 発生したのれんの金額、発生原因、償却の方及び償却期間

現時点では確定しておりません。

## 4. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。